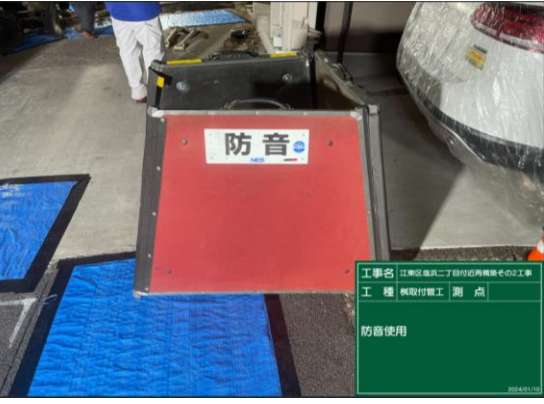
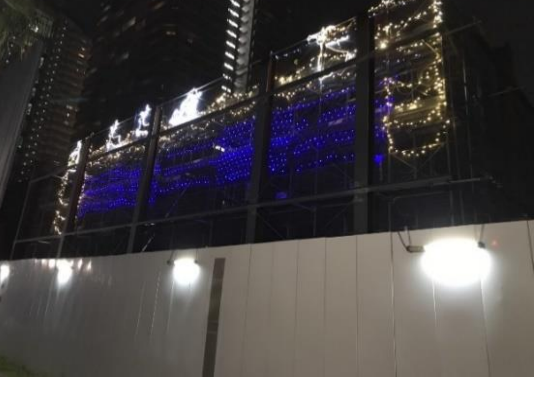
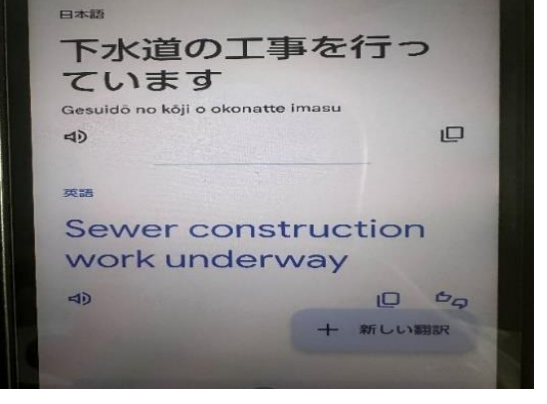
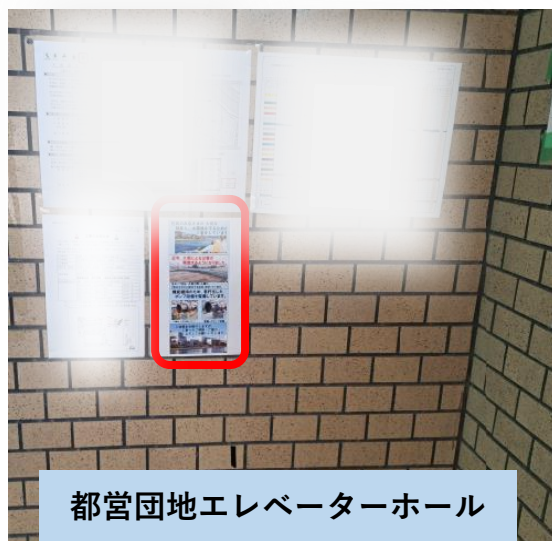
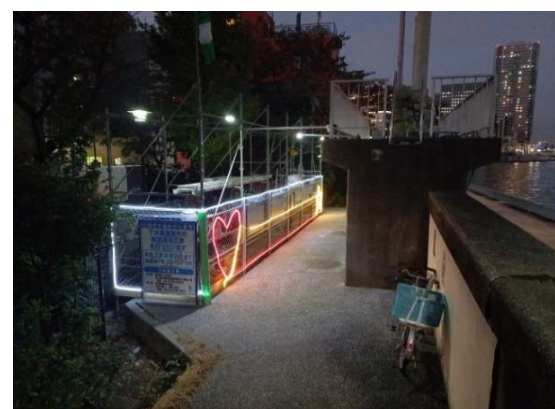
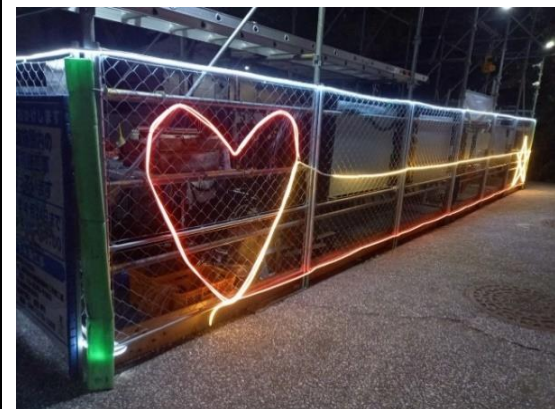
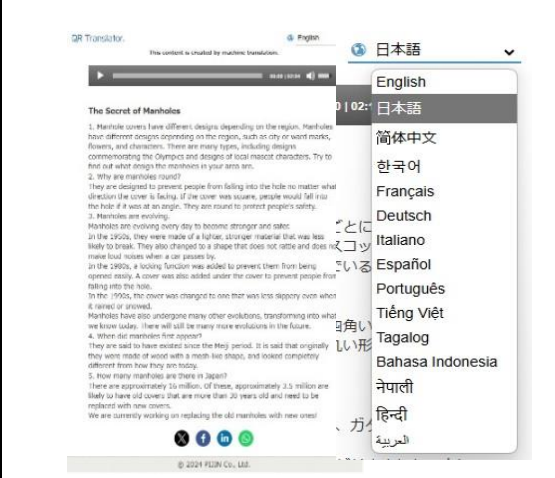
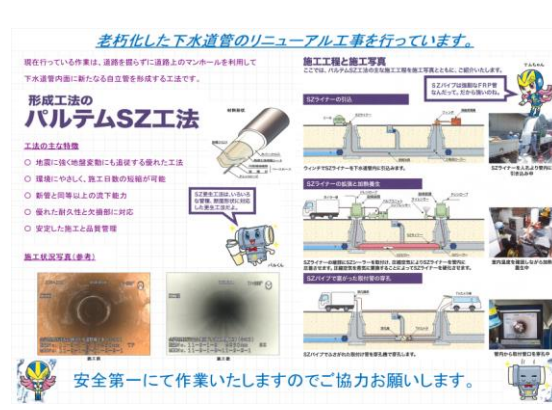


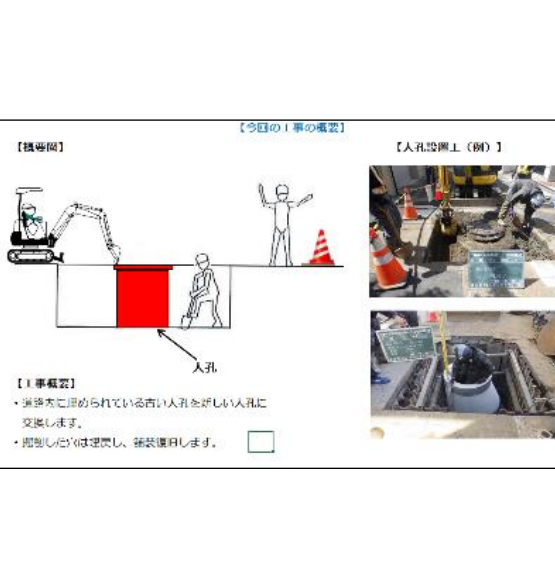
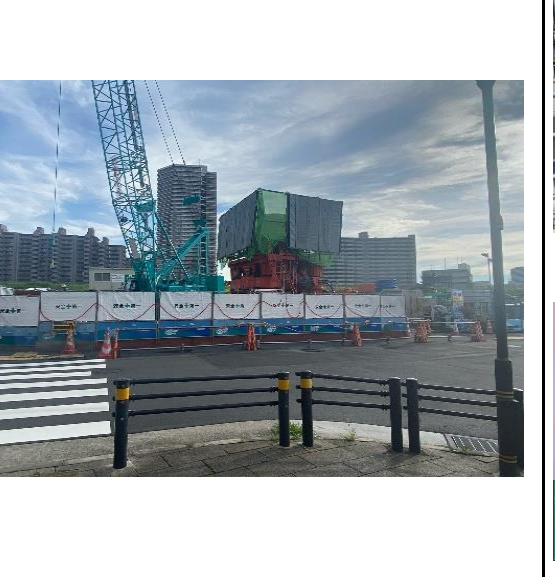
区分：（１）工事情報のPR（広報板、配布物及び掲示物など）
（２）地域への配慮（地元住民への配慮、周辺環境への配慮）

	受注者	区分	取組概要	取組効果	写真①	写真②	写真③	写真④	写真⑤	写真⑥	写真⑦
	株式会社勇志 ¹ 杉並区今川二丁目付近外管きよ補修工事	(2)	スクールゾーン施工時にひらがな表記の案内板を設置 施工箇所を通る小学生や保育園・幼稚園のお子さんにも分かりやすいよう、平仮名表記の案内板を設置した。	漢字の読めない小さなお子さんや、お子さん連れの親御さんが読み上げながら通り、「わかりやすくていいですね」とのお声を頂いた。							
	株式会社勇志 ² 大田区鶴の木三丁目付近外管きよ補修工事	(1) (2)	下水道局と協力し『保育園にアースくんの折り紙&アースくんグッズ』をプレゼント 地先の保育園に園児全員分の折り紙を作成し、先生を介してプレゼントした。なお、南部下水道事務所からもアースくんグッズ及びパンフレットをご提供いただいたため、一緒に配布した。登園・降園時に通る園児や保護者の方にも興味を持っていただけた。 『お店のイメージに合った』営業中の看板を作成した。 施工時にお店が営業中であることが分かるよう、今までも看板を作成していたが、今回はお店のイメージに合った案内板を作成・設置し、工事中でも営業しやすい配慮を心掛けた。 施工日の自転車駐輪についての案内も事前に店内に貼らせていただいた。	施工予定PRの際に、保育園の先生にお渡しし、下水道工事に対するご理解を頂いた。 また、お子さんたちには案内板等、ところどころにいるアースくんを見て「おりがみといっしょだ!」と声をかけてもらい興味を持ってもらえた。局監督員も子どもたちに下水道事業をPRでできたため非常に喜んでいた。 PRの際、施工日はお店を休もうか…と心配されていたお店の方も、案内板を見て安心していただけた。 また、事前に施工日の自転車駐輪についての案内を店舗内に貼らせていただいたことにより、来店するお客さまからも工事についての理解をしていただけた。							
	石川徳建設株式会社 ³ 千代田区紀尾井町、麹町五丁目付近再構築その2工事	(2)	夜間でも多くの観光客を含めた通行人が往来することから、ライトアップ及び季節のイベントを取り入れたPRを行った。 工夫した点 ・アースくんバルーン・プロジェクターによる現場のライトアップ。 ・鯉のぼりののぼり旗を設置。	多くの通行人に記念撮影などの興味を得られる光景が見られ、路上工事のイメージ向上ができた。							
	石川徳建設株式会社 ⁴ 江東区塩浜二丁目付近再構築その2工事	(1) (2)	防音対策の実施 ・騒音対策としてはつり作業時に吸音タイプ騒音対策シートを使用し、発電機には防音パネルを使用した。 熱中症対策 ・ソーラーパネルで電源を備蓄する冷暖房完備の休憩車（軽トラック）を使用し、熱中症対策を実施した。 工事情報のPR ・各工法別に広報板を作成し工事のPRを実施した。また、夜間はアースくんをデザインしたライトアップも実施した。	夜間工事では地域住民のご自宅付近で作業を実施する箇所もあるため、騒音による不快な思いを解消した。 現場事務所に帰ることなく、こまめな休憩をとることができたため、時間の有効活用にもつながった。 工事周辺の住民の方や通行する方には、「暑い中ご苦労様」と声をかけてくださる方もいて好評だった。 通行者の方々に親しみやすいとお声がけいただき、工事への理解をいただくことができた。							
	株式会社大本組 ⁵ 三之橋雨水調整池建設その4工事	(1) (2)	工事場所の外周仮囲いに、デジタルサイネージを設置し、本工事の工事予定の情報発信と、下水道工事のPRをしている。	デジタルサイネージには、工事予定のほかの情報として、現在の騒音・振動測定値、天気予報、気象情報などを表示し、下水道事業の理解を深めている。							
	鹿島建設株式会社 ⁶ 江東ポンプ所江東系ポンプ棟建設その3工事	(2)	工事現場内にイルミネーションを設置。 高さのある足場を利用して、地域住民の方々が冬やクリスマスの季節に楽しんでもらおうとイルミネーションを設置している。毎年、少しずつ変化させている。	散歩道を通行される方が足を止めて見てくれる。また、お子さん方の記念撮影をされる方もいる。 イルミネーションは、毎年少しずつ変化させているので、楽しみにしてくれている近隣の方も多いと思う。							
	株木建設株式会社 ⁷ 高段幹線再構築その5工事	(1) (2)	日本屈指の観光地、観光客にもアピールを。 本工事では、東京タワーのふもとで施工をしており、海外の方が多くみられる。そこで、海外の方にも一目で危険性がわかるよう工夫した。また、コミュニケーションの一環として翻訳アプリで工事説明、時には道案内をスムーズに行えるようにしてみた。	日本語がわからない人でも、看板設置の効果で危ないと感じ、認識をし、第三者災害なく安全に作業を行えている。 また、翻訳アプリを通して工事の説明をし、帰りの際には写真を撮っていく観光客も見られ日本の工事を知ってもらうことができた。							

区分：（１）工事情報のPR（広報板、配布物及び掲示物など）
（２）地域への配慮（地元住民への配慮、周辺環境への配慮）

	受注者	区分	取組概要	取組効果	写真①	写真②	写真③	写真④	写真⑤	写真⑥	写真⑦
8	クボタ環境エンジニアリング株式会社 吾嬬第二ポンプ所雨水ポンプ設備4号補修工事	(1) (2)	近隣住民へ、ポンプ所の役割と当工事の目的をアピールした ・近隣住民へ配布(ポストイン)した『工事のお知らせ』の裏面に、ポンプ所の役割と工事の目的を写真付きで添付した。 ・ポンプ所に隣接する都営団地のエレベーターホールに、『工事のお知らせ』を掲示させていただいた。 ・都営団地に面した現場事務所の壁面に、住民から見えるようにポンプ所の役割と工事の目的を掲示した。	昨今の台風やゲリラ豪雨に対し、浸水被害を防止するために吾嬬第二ポンプ所が大切な役割を担っていること、また雨水ポンプ設備の整備工事が果たすことの重要性がアピールできたと考える。 結果、工事車両の出入りや早朝・深夜のトレーラーの通行等、近隣住民のみならずまにはご理解いただき、クレームやトラブルなども発生していない。							
					工事のお知らせ	工事のお知らせの掲示	広報用掲示物①	広報用掲示物②			
9	松鶴建設株式会社 桜橋第二ポンプ所放流きょ吐口耐震補強その3工事	(1) (2)	工事現場イメージアップ看板の設置 工事現場イメージアップ看板を設置し、工事内容を明確に伝え、近隣住民や通行人など第三者からの理解を得るとともにイメージアップを図った。 工夫した点：工事の内容を広く周知するために、デザインを工夫した。 (2) 河川通路をライトアップし第三者災害防止 現場に隣接する河川通路をLEDチューブライト・人感センサーライトで明るくライトアップし第三者の接触防止を図ると共に灯りでともす笑顔づくりを考えた。 工夫した点：河川通路利用者を楽しんでもらうためチューブライトを利用してハート形や星形にデコレーションをした。	毎日ご挨拶いただく近隣の方から耐震補強工事に対する理解が深まった等のご意見を頂戴した。 また、水中構造物の設置状況についてもご質問いただく等、地域の方々と交流を深めることができた。 LEDチューブライトのデコレーションは散歩で河川通路をご利用する近隣住民や通行人の方々から「かわいいね」、「綺麗だね」とのご意見を頂戴した。							
					イメージアップ看板①	イメージアップ看板②	河川通路のライトアップ①	河川通路のライトアップ②	河川通路のライトアップ③		
10	正和興業株式会社 江東区南砂二丁目、東陽四丁目付近再構築工事	(1) (2)	地域清掃活動の実施 ・清掃活動を行っている学生が運営するボランティア団体に所属し、作業員が現場周辺の清掃活動を行った。 仮復旧の段差注意の表示 ・仮復旧に、「段差注意！」を表示した。 デジタル案内板設置 ・工事現場のアニメーションが変わる案内板を設置した。	・日ごろの工事中的ご迷惑を 現場周辺環境の清掃活動により、環境改善をし、工事の理解を得ることが出来た。 ・仮復旧の段差による踏き防止のため「段差注意！」の表示をし歩行者の安全を確保した。 ・アニメーションにより、通行人の注意を引くことができた。							
					地域クリーン活動	段差注意！表示	デジタル案内板①	デジタル案内板②			
11	株式会社成羽興業 港区浜松町一丁目付近外人孔上部補修工事	(1) (2)	・マンホールの歴史や技術を知って頂こうと、マンホールのひみつ看板を設置した。子供、外国人の通行が多いことからルビをつけることや数カ国の言語で選択出来るQRコード付看板を設置し、子供や外国人の方でも読みやすいようにした。QRコードを読み取れば、各言語で説明が記載されるよう選択でき、音声でも聞けるように取り組んだ。(①②③④) ・熱中症対策で、看板と機械で現場状況がわかるよう取り組んだ。(⑤⑥)	・マンホールのひみつは、子供でもひらがなで読むことができ、話しかけられることもあった。また外国人の方がQRコードを読み取り、説明を見て願っていたり、同行者と画面を見ながら話し合っている場面があり、マンホールに興味を持って頂けたのではと効果を感じることができた。 ・熱中症対策は、子供が看板の絵に興味をもち、大人がWBGT計(暑さ計)と看板を照らし合わせ、「今はこの絵のマークで暑いね」というような仕草で会話していたりする場面があり、地域に対する配慮とともに、現場技能実習生へも可視化でき、熱中症者0名を達成することが出来た。							
					マンホールに関する看板①	マンホールに関する看板②	多言語対応①	多言語対応②	熱中症対策①	熱中症対策②	
12	桐杏建設株式会社 文京区本駒込四丁目付近外人孔防食被覆補修工事	(1)	多言語表示で施工前・後の写真を提示 近隣住民や歩行者の方たちへ、普段見ることのできない下水道工事をわかりやすく写真で提示した。 また、近年増加する外国人の方々へ下水道工事紹介として、英語・中国語・韓国語の3言語にて説明文を付けた。	親子連れや外国人の歩行者が足を止め、熱心に説明を読まれている様子が見られた。 なかなか見れないマンホールの中で、どんな工事をやっているのか少しでも下水道工事に関心を持ってもらえたらと考え、PRさせていただいた。							
					広報用掲示物①	多言語表記	広報用掲示物②				
13	日工建設株式会社 青梅市日向和田一丁目付近管渠改良工事	(1) (2)	工法説明図やアースくんのデザイン入り工事看板を設置 管渠内作業は地域住民の方が工事の内容を理解しづらいため、工法説明図を設置し工事の理解をしていたらと考えた。 ・工法が理解しやすいよう、写真や図を多く使用したレイアウトにした。 ・工事に対してのイメージをより良くするために「アースくん」のデザイン入り工事看板を使用した。	地域住民の方から工事の内容を聞かれた際、工法説明図を見ながら説明をしたところ、イメージがわき、わかりやすいとの言葉をいただいた。また、どんな工事をしているかわかると工事に対して理解や協力もしやすくなるとの意見もいただいた。							
					工法説明図①	工法説明図②	工事看板				
14	日工建設株式会社 品川区南品川六丁目付近管きょ補修工事	(1)	◎工事PRティッシュの配布 工事PRを織り込んだポケットティッシュ(トイレに流せる)を現場内の第三者が手に取りやすい場所に設置した。	多くのお客さまにポケットティッシュを持ち帰っていただき、下水道工事へのご理解ご協力をいただく事ができた。 また、お客さまとのコミュニケーションのきっかけになり良好な関係を築く事ができた。							
					PRティッシュ①	PRティッシュ②	PRティッシュ③				

区分：（１）工事情報のPR（広報板、配布物及び掲示物など）
（２）地域への配慮（地元住民への配慮、周辺環境への配慮）

	受注者	区分	取組概要	取組効果	写真①	写真②	写真③	写真④	写真⑤	写真⑥	写真⑦
15	日本ノーディングテクノロジー株式会社 港区港南二丁目、品川区北品川一丁目付近再構築工事	(1) (2)	工事情報のWEBサイトを開設 ・工事情報は常に最新の情報を提供し、地域住民とのコミュニケーションを図る。また、お知らせビラに「QRコード」を載せ、いつでも現場の道路規制状況や工事内容を確認できるようにした。 インターロッキングブロックの積み込み時の騒音対策 ・インターロッキングブロック撤去の際、通行人や近隣からの騒音苦情を減らすため、養生マットを敷設し施工することでバックホウ・ダンプに積み込む時の騒音を最小限に抑えた。	お客さまの閲覧件数が把握でき、多くのお客さまに閲覧していただいたことを確認した。（令和6年12月1日時点、121件）また、道路規制状況もWEBサイトから確認できるようにすることで、一般車両の通行や配送業者にご不便をかけないように努めた。 バケットに入れる際、ブロックと鉄の干渉する音が小さくなり、耳障りな騒音もなくなった。 また、ダンプに積み込む際も養生マットがあることで最小限の騒音で施工できた。							
					配布ビラのQRコード	道路規制状況（QRコードからのリンク①）	工事内容（QRコードからのリンク②）	養生マット①	養生マット②		
16	株式会社日立プラントサービス 後楽ポンプ所ほか1か所沈砂池機械設備改良・補修工事	(1) (2)	工事情報看板・アースくん形イルミネーションを設置した 現場付近を通行する市民の皆様には後楽園側遊歩道（ポンプ所裏門付近）に工事の内容や下水道の仕組み・役割について興味を持ち、理解して頂ける様、工事のPR看板・防災情報看板を設置した。また、下水道局のPRのためアースくん形のイルミネーションを設置した。	興味深そうに眺める子どもたちやアースくん形のイルミネーションと一緒に写真撮影をする光景が見られた。 また、防災地図を真剣に見つめる方々や文京区の防災アプリや気象情報メールを受け取れるQRコードを読み込む方々が見られた。 また看板をきっかけに、工事のイメージアップ・下水道事業についての理解を深めてもらうことができた。							
					イメージアップ看板	防災情報紹介	アースくん形イルミネーション				
17	株式会社日立プラントサービス 森ヶ崎水再生センター（東）汚泥処理機械設備補修工事	(1)	水再生センター事業・工事イメージアップ看板を設置した。 森ヶ崎水再生センターの事業および工事のPR・イメージアップのため、東京モノレール線路沿いのセンター内敷地にイメージアップ看板を設置した。羽田空港に近接していることから、インバウンドへの水再生センターの紹介を目的として英語表記の看板をモノレール乗客から見える様に設置した。夜間は看板のライトアップを実施し、照明用電源は、東京都HTT活動の一環としてソーラーパネルを使用した。	モノレール車内および昭和島駅のホームから看板を指差して興味深そうに眺める子どもたちや乗客が写真撮影をする光景が見られた。看板周りの清掃・点検作業中、モノレール車内から看板を撮影し、笑顔で手を振る外国の方が多く見られた。 水再生センターへ見学・訪問された方から質問を受けるなど、看板をきっかけに、工事のイメージアップ・水再生センターの事業についての理解を深めてもらうことができた。							
					広範囲看板	工事紹介看板	夜間ライトアップ	電源用ソーラーパネル			
18	本山建設株式会社 渋谷区西原三丁目付近外人孔上部補修工事	(1) (2)	建設現場に対する公共性、社会認識の向上を図ること、また、工事関係者の意識向上はもとより、健全で衛生的な作業環境の整備を図ることにより、公共工事の意義を示すとともに工事の円滑な進行を目指すことが目的。 地域との連携：掲示物（施工体制、緊急連絡先、工法掲示板、感染症対策）などは、現場の見やすい場所に設置して作業員や近隣のお客さまがすぐ確認できるようにした。	①安全掲示板の設置により、近隣のお客さまに施工体制、各種届出等をお知らせできる。 ②工事目的や工法の説明を行うことで、お客さまに工事について理解していただける。 ③緑化、花壇を設置することで、現場環境改善が図れる。							
					安全掲示板	工法掲示板・感染症対策	緑化花壇設置				
19	株式会社森組 足立区千住緑町一丁目、千住橋戸町付近再構築工事	(2)	現道上立坑付近の除雪作業を行った。 降雪の影響で車道・歩道に雪が積もり転倒等が考えられる危険な状態だった。目の前に保育園があり、園児の通行など人通り多い箇所であったため、除雪を行うことで第三者の転倒防止に努めた。 騒音対策を図りながら施工している。 作業場所がマンションの目の前にあるため、常に騒音対策を意識しながら作業した。 粉じんの飛散防止を徹底した。 洗堀防止材の切断作業により石粉の飛散が考えられた。防音パネルと防音シートにより囲いを設置し、近隣住宅への飛散防止を徹底した。粉じん対策と同時に騒音対策を図った。	施工中の第三者の転倒や滑る様子は見られなかった。 保育園の先生方に感謝のお言葉を頂いた。 騒音計測器が基準値を超えることなく施工できた。 防音パネル・防音シートによる囲いの影響で、粉じん・排ガス等もマンション側への飛散はなかった。 保育園前での施工、住宅近くでの施工、駅前通りでの施工があったが粉じんの飛散なく施工完了した。 粉じん・騒音の苦情もなく作業することができた。							
					除雪作業	騒音対策（型枠加工場）	騒音対策（コンクリートポンプ車）	発動発電機	油圧ユニット	全周回転掘削機	粉じん飛散対策